

平成18年度 学校評価の推進に関する調査研究協力者会議(第6回)

# 小・中学校における学校評価と 教育委員会の役割

～長洲町の学校評価に関する取組～



六栄小学校



腹赤小学校



長洲小学校



清里小学校



腹赤中学校



長洲中学校

平成19年1月29日  
東京商工会議所

熊本県玉名郡長洲町教育委員会  
教育長 今村義隆

# 目 次

1	平成18年度長洲町の教育	1
2	長洲町版 学校評価ガイドライン	2～7
3	長洲町学校評価システムの構築	8～11
4	長洲町学校評価システム	12～18
5	長洲町学校評価の流れ	19
6	学校評価システム	20
7	自己評価	21
8	外部評価	22
9	保護者用リーフレット	23
10	学校評価アンケート	24～28
11	長洲小学校の取組	29～32
12	学校評価のメリット	33～36

<付録> 引用・参考文献

長洲町 町の花



金魚草

# 平成18年度 長洲町の教育

## 基本方針

- ◆ 町の「人が輝き、心ふれあう豊かなまち」の実現を目指す
- ◆ 子どもたちが心身ともに健やかに成長する教育活動の取組
- ◆ 町の文化を守り育て、文化を創造し、個性あふれる人づくり

## 重点努力事項

新しい時代の長洲町教育力を高める教育の創造  
～学校教育力・家庭教育力・地域教育力と連携して～

確かな学力

豊かな心

健やかな体

望ましい食習慣

- ・学校評価システムの構築事業
- ・サポートチーム等地域システムづくり推進事業
- ・元気アップ親子セミナー事業
- ・特別支援教育体制推進事業

連携

児童生徒の安全確保

町の行事中での交流

地域社会

(地域教育力)

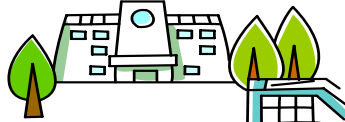


- ・生涯学習の充実
- ・文化・スポーツ・レクリエーションの振興

学校

(学校教育力)

開かれ信頼される学校



- ・特色ある学校づくり
- ・教育内容の改善
- ・学校評価の取組
- ・教育環境の充実

中学校区3校連携部会

連携

「子育て」の支援

連携

児童生徒の安全確保

子どもの望ましい生活習慣

家庭

(家庭教育力)



生活の基盤

あいさつ運動・ボランティア活動・人権を尊重する活動

地域社会の要請

子どもの実態

保護者の願い

国の教育改革

県の教育方針

# 学校評価

—長洲町版「学校評価ガイドライン」—



参照：文部科学省「学校評価ガイドライン」

# 学校評価の目的

『21世紀を拓く教育の充実・向上を求めて』



## 教育の質の保証・向上

教育委員会などが学校評価の結果に応じて、学校に対する支援や条件整備等の必要な措置を講じることにより、一定水準の教育の質を保証し、その向上を図ります。



## 学校運営の改善

目指すべき成果とそれに向けた取組について、目標を設定し、その達成状況を把握・整理し、取組の適切さを検証することにより、組織的・継続的に学校運営を改善します。

## 長洲町教育力の充実・向上

## 信頼される開かれた学校づくり

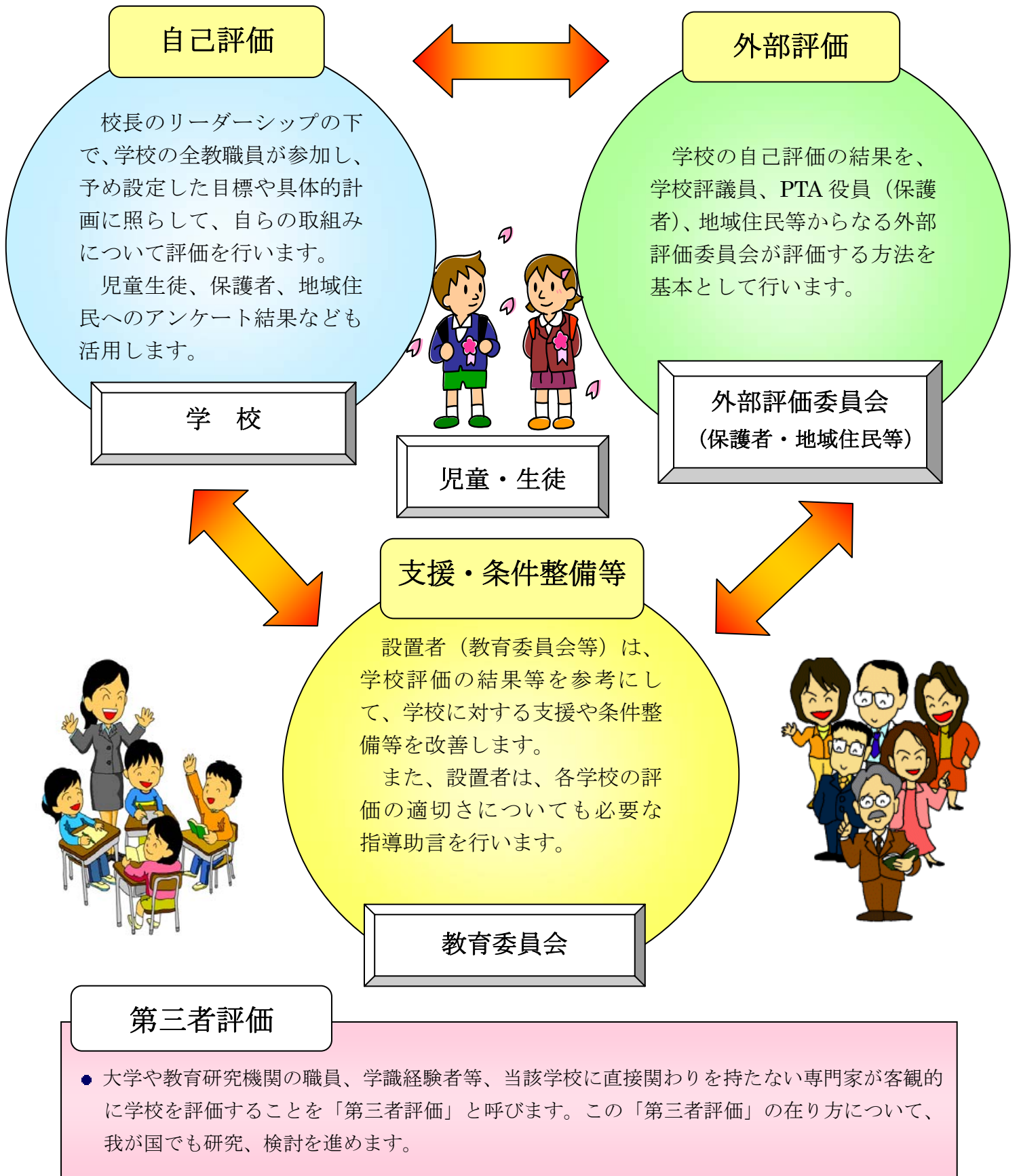
自己評価及び外部評価の実施とその結果の説明・公表により、保護者・地域住民から学校運営に対する理解と参画、協力を得て、信頼される開かれた学校づくりを進めます。

## 家庭教育力 地域教育力の充実

家庭及び地域等は外部評価に協力し、学校評価を通して、学校に対する理解を深め、支援することにより、家庭教育力や地域教育力の充実を図ります。



# 学校評価の方法



# 学校評価によるPDCAサイクル

“認め、ほめ、励まし、伸ばす” 教育行動指標を踏まえた教育の実現をめざして

児童生徒の状況  
や保護者・地域の  
ニーズなどを的確  
に把握しまし  
よう

## Plan

(目標設定)

- ◆ 中期と単年度の目標を、できるだけ明確かつ具体的に設定します。
- ◆ 前年度の改善方策等を次年度の目標設定に反映させます。
- ◆ 目標はできるだけ重点化します。

## Action

(改善)

- ◆ 学校は、評価結果に示された改善方策に基づき、教育活動等の改善を行います。
- ◆ 設置者等は、学校の状況を把握し、学校に対する支援や条件整備等の改善を行います。

## Do

(実行)

- ◆ 子どもの知・徳・体の成長を目指した教育活動等を行います。
- ◆ 教育活動等に関する情報・資料を日常的・組織的に収集・整理します。

## Check

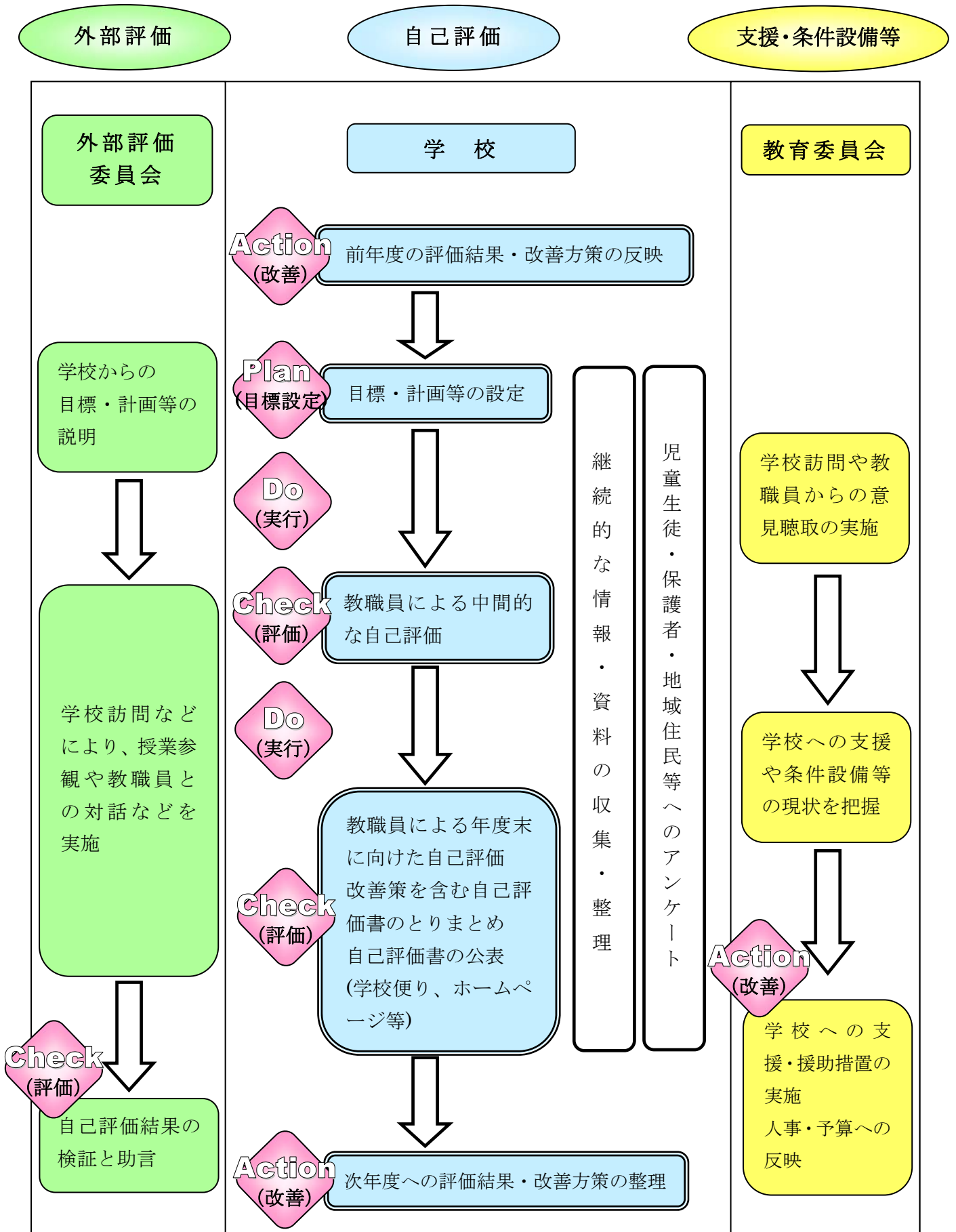
(評価)

- ◆ 児童生徒、保護者、地域住民から寄せられた意見や要望、アンケート結果も活用します。
- ◆ 収集した事例や予め設定した指標を用いて、目標の達成状況や達成に向けた取組の状況を把握・整理して評価します。〔自己評価〕
- ◆ 評価結果は、自己評価書にまとめ、学校便りやホームページへの掲載などにより、広く説明・公表します。
- ◆ 設置者は、外部評価委員会を設置し、外部評価委員会は、自己評価が適切かどうかなどを評価します。

〔外部評価〕

積極的な  
情報提供を  
しましょう

# 学校評価の流れ





## 学校評価の項目・指標

### 学校教育目標

- 教育目標や方針を保護者や地域にわかりやすく伝えていますか。
- 全教職員が協力して教育活動に取り組んでいますか。

### 学習指導

- 楽しく、わかる授業づくりを行っていますか。
- 一人一人の努力や能力に応じた評価を行っていますか。

### 学校行事

- 運動会や学習発表会（文化祭）などの学校行事は、充実していますか。

### 生徒指導

- 学校や社会のルールやマナーを守る態度を育てていますか。
- 子どものよさを見つけ、理解しようとしていますか。

### 人権教育

- いじめや差別のない集団づくりを行っていますか。
- 保護者や地域に対して、人権についての啓発を行っていますか。

### 道徳・心の教育

- 命を大切にする心、思いやりや感謝の心など、心の教育を行っていますか。
- 自分から挨拶ができる態度を育てていますか。

### 教育環境

- 掃除や整理整頓が行き届いた、美しい環境を整備していますか。
- 望ましい言語環境を整えていますか。

### 安全管理

- 交通事故や不審者など、子どもたちの安全対策を行っていますか。
- 施設・設備などの安全管理を行っていますか。

### 保護者・地域住民との連携

- 家庭や地域と連携・協力しながら教育活動を進めていますか。
- 保護者や地域の相談などに適切に対応していますか。

### 情報の公開・発信

- 各種便りで、保護者や地域に教育活動の様子を知らせていますか。

### キャリア教育

- 進路に関する情報をわかりやすく知らせていますか。
- 生徒に望ましい職業観や勤労観を育む指導を行っていますか。

### 部活動

- 適正な部活動の組織と運営を行っていますか。

## 長洲町学校評価システムの構築

熊本県長洲町教育委員会

長洲町は、熊本県の北西部に位置し、南西部は対岸に雲仙・島原半島を望む有明海に面し、北部は荒尾市に隣接し、東部は県立公園小岱山を擁して、南東部を流れる行末川を境に玉名市と接した面積 19.43k m<sup>2</sup>の町です。人口は平成 18 年 12 月 31 日現在 17,624 人です。

長洲町における平成 18 年 5 月 1 日現在の学校数は、小学校 4 校、中学校 2 校で変わりありませんが、児童・生徒数は、小学校 969 人（対平成 8 年比、29%減）、中学校 464 人（平成 8 年比、44%減）で、少子化などの影響を受け、減少の一途をたどっており、今後もこの傾向で推移することが予想されます。

このような情勢のなか、長洲町の各小・中学校では、平成 14 年度からの新教育課程により、教科学習の充実はもとより、総合的学習などによる体験学習の実践、問題解決学習、選択教科の拡充、ボランティア活動などに積極的に取り組んでいます。ゆとりのなかで自ら学び、自ら考える力などの「生きる力」の育成を基本とし、基礎・基本の徹底を図ること、一人ひとりの個性を生かすための教育を推進すること、豊かな人間性とたくましい体を育むことなどが大切になります。

また、子どもたちをとりまく社会環境の変化や教育に対する意識の多様化、核家族化により子育てに不安や悩みを持つ保護者も多く、教育に関するさまざまな相談が増えています。不登校、発達や就学の相談、生徒指導の問題など、学校、関係機関との連携により、教育相談の充実を図っています。

今後の学校経営は少子化にともなう少人数学級、学級減などが予想されるなか、教育現場においては、教職員の資質・指導力の向上やチーム・ティーチングなどの積極的導入などを図り、きめ細かな教育の施策が求められます。

さらに、学校・家庭・地域が一体となって教育を推進する連携・融合教育や地域の人材を活用した総合的学習など、あるいは、学校経営の形態が根本的に大きく様変わりするなか、各学校が地域に開かれ、地域と密着した「特色ある学校づくり」をめざすことが大切となってきています。

学校の個性化と教育内容の充実を図るため、老朽化が進んだ校舎をはじめ、教育施設の計画的な建替や予防的補修及び改築整備などによる、教育環境の再整備・充実が大きな課題です。

### 文部科学省

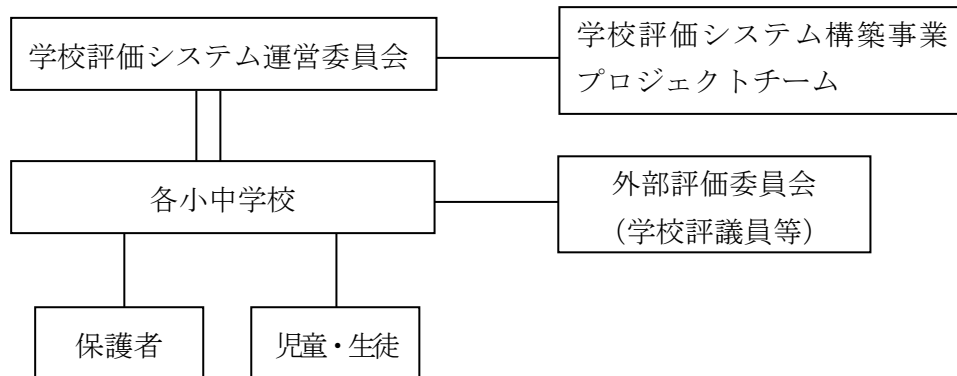
平成 18 年度義務教育の質の保証に資する学校評価システム構築事業

### 学校評価の目的

学校教育活動は、子ども達の豊かな成長と将来における自己実現の基礎を育むために設定した学校教育目標を具現化する営みである。そして、その活動の充実を図り、教育目標を具

現化するためには、自己評価及び外部評価を含めた学校評価により、学校教育の成果と課題を絶えず明確にして、その課題を適切に解決し、よりよい学校教育を創造するため改善していくことが望まれる。そのことを通して、より信頼される学校づくりを目指す。

### 学校評価の体制



#### (1) 長洲町における学校評価の基本的な考え方

これからの学校評価では、PDCA マネジメントサイクルを踏まえた学校運営の中に位置付けて、単に評価結果を出すだけでなく、評価結果及び成果と課題を分析し、その結果に基づき、教育活動や学校運営について、主体的・継続的に充実・改善を図っていくことが大切である。

そのため、以下のような基本的な考え方のもとに学校評価を実施していくこととする。

- ① Plan（計画）→Do（実施）→Check（評価）→Action（改善・更新）による学校の自律的・継続的な改善が行えるような評価システムを学校の中に確立していくことが重要である。
- ② 教職員全体が学校評価の意義・目的を理解し、共通理解を持って、組織全体として学校評価を推進していくことが重要である。
- ③ 目標の重点化を図ること、またその目標の達成度について客観的に評価できるようにすること。したがって評価項目の設定についても同様に重点化する。また重点目標等を実現するために、数値目標等により具体的な目標を設定し、達成状況を判断する具体的でわかりやすい基準を設定すること。その基準のもとに評価を行う。
- ④ 教育計画や評価結果を公表・説明し、意見を求めるなど説明責任を果たすことが大事である。特に評価結果を公表する際、次年度の改善策にどう生かしていくかという点を入れることが大事である。
- ⑤ 外部評価を取り入れることによって、学校が行う自己評価の客観性・妥当性を高めていくことが大事である。

## (2) 客観性を高める

### ① 自己評価結果を公表する

学校の自己評価結果は、外部に公表していくことによって客観性を高めることができる。その際には、評価結果だけでなく、全教職員による取組の経過、自己評価によって認められた成果を公表していくことにより、学校教育に対する家庭や地域の理解が深まる。

### ② 外部評価と比較する

地域の中での学校教育には、保護者を含めた住民の大きな期待が寄せられている。日頃から、情報の共有化に努めながら、協働することが大切である。

学校の取組について、十分理解していただいた上で取組の評価を依頼し、その外部評価の結果と自己評価の結果を比較すれば、学校評価の客観性をより高めるとともに、成果と課題を家庭や地域と共有することもできる。

### ③ 目標を数値化する

よく「学校教育の成果は数値だけでは測れない」と言われる。しかし、目標（指標）を数値化することによって、達成状況を客観的に捉えることができるものもある。また、目標が明確になるため、取り組みやすいといった長所もある。

## (3) 学校の組織全体で取り組む

### ① 教職員の一人一人の自己目標の設定と意欲

校長のリーダーシップのもとに、学校経営のビジョンが明確かつ具体的に示され、そのビジョンと教職員一人一人の自己目標がつながることが大切である。学校目標の実現に向けて、教職員の専門性や創造的な取組を生かし、組織の活性化を図りながら実践への意欲を高めていくことが必要である。

### ② 教職員のコミュニケーションと共通理解

学校目標と実践計画及び評価計画が「みんなの願い」として、共有されていることが大切である。「学校の特色づくりや問題解決に向けて、何が課題となるのか。どう取り組むのか。」ということを全教職員で共通理解しながら、組織として協働して取り組んでいく。

## (4) 教育活動の全体傾向をつかむアンケート調査の実施

長洲町では、各小中学校の中堅教諭の選抜により学校評価システム構築事業プロジェクトチームを組織し、学校評価実施計画原案の作成及び学校評価アンケートの評価項目・評価用紙の作成を行った。

評価方法の柱の1つとして、教職員、児童・生徒、保護者の三者を対象にしたアンケートを行っている。アンケートは、それぞれ20問程度の質問が設定されており、4「とてもそう思う」、3「少しそう思う」、2「あまりそう思わない」、1「まったく思わない」から答えることになっている。主に教育活動の全体傾向をつかむことをねらいとし、児童・生徒の姿から評価をしようとしている。

アンケートは、教育活動の全体的な傾向をとらえるのに有効と考え、長洲町では、質問に対して、「とてもそう思う」、「少しそう思う」と答えた割合を見て、教育活動の達成度や児童・生徒や保護者の意識をとらえることにしている。アンケートに答える判断基準が不明確という指摘もあるが、長洲町としては、これまでの実践を踏まえ、アンケートのねらいを「全体的な傾向をつかむ」という部分におき、あえて、判断は回答者に任せることにした。そのために、項目も簡潔で判断しやすい内容に改善してきている。重点努力目標に関わる内容についてのアンケートの項目は、これまでの実践や反省から、文章を簡潔にしたり、1項目に複数の評価内容が含まれないようにしたりしてきた。また、アンケートには、三者共通の内容を設定したり、「長洲町公立小中学校を一層良くするための意見や考え」を聞く欄を設けたりして、意識のずれや共通の課題を見つけるとともに、児童・生徒や保護者の本音をつかむことにより、期待や要望に応えようとしている。

### 長洲町学校評価システム運営委員会

組織的に学校評価を行うために、「長洲町学校評価システム運営委員会」を町内運営組織の中に設置する。

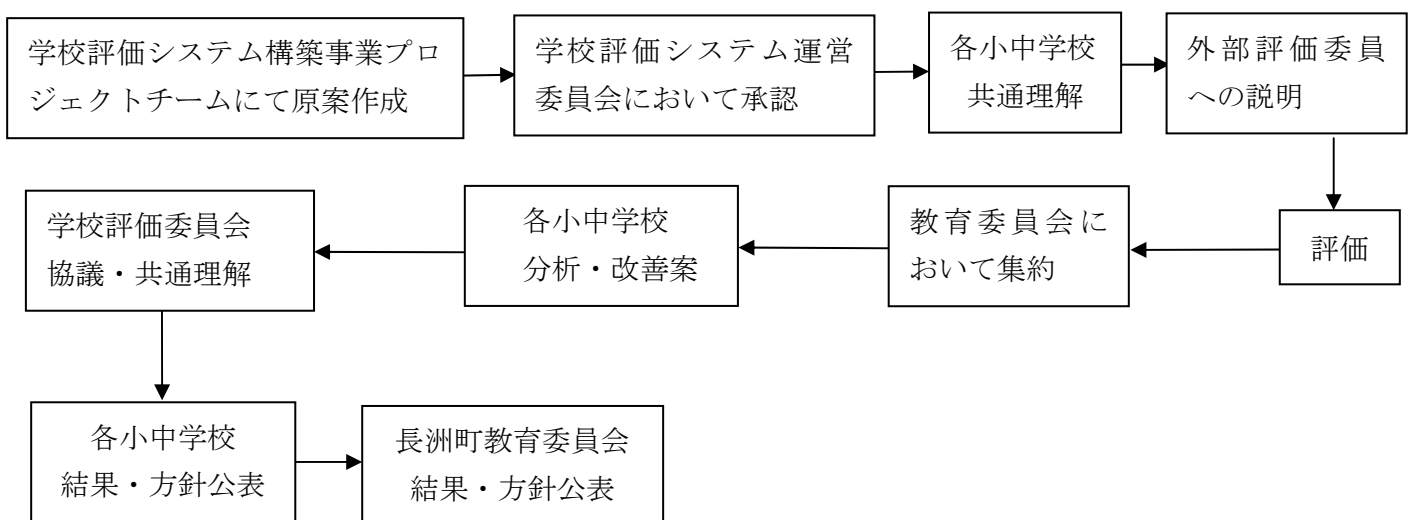
#### 【構成メンバー】

公募、各学校の推薦、熊本県教育庁義務教育課指導主事、玉名教育事務所指導主事、教頭、教諭 計14名以内

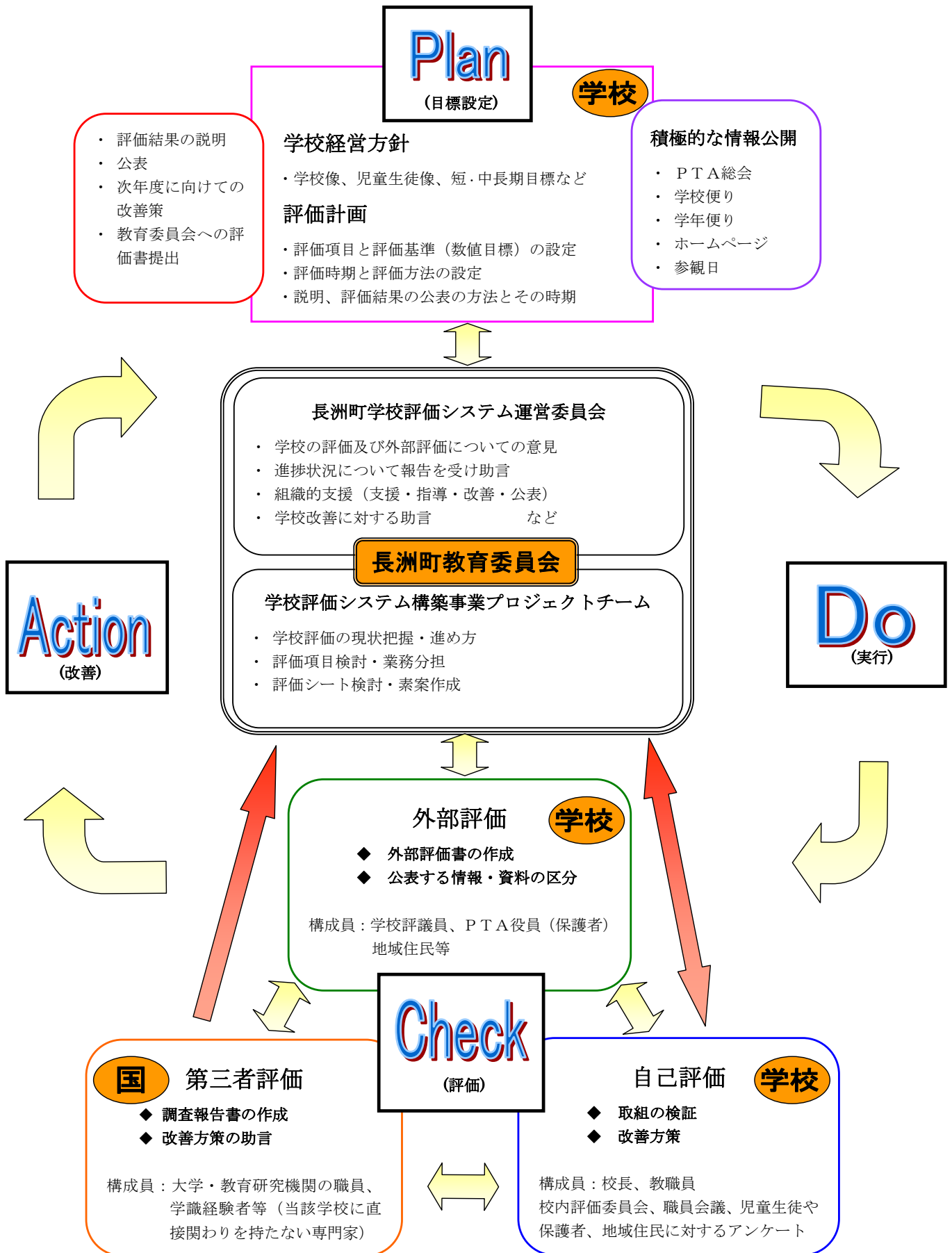
#### 【役割】

- (1) 学校が実施する自己評価及び外部評価について意見を述べる。
- (2) 学校が実施する自己評価及び外部評価の進捗状況について報告を受け、助言を行う。
- (3) 学校評価に基づく組織的支援（支援・指導・改善・公表）。
- (4) 学校評価に基づく学校改善計画書に対する助言・改善。

### 学校評価の手順



# 長洲町学校評価システム



# 長洲町学校評価システム運営委員会

## 長洲町学校評価システム運営委員を公募します

長洲町教育委員会では、平成18年度より2年間文部科学省指定による学校評価システム構築事業を実施します。長洲町学校評価のあり方、並びに進行管理について広く住民の皆さんの意見を反映させ、「街づくりは人づくり、人づくりは学校づくり」の観点で開かれた学校づくりを推進するために「長洲町学校評価システム運営委員会」の委員を募集します。

同委員会は、公募委員のほか学校推薦者、学校教育関係者など14人以内の委員で、構成され年3回程度会議を開催する予定です。

名 称	長洲町学校評価システム運営委員会
募集人員	5名
任 期	委嘱日から平成19年3月31日まで
会議開催予定	年3回程度（平日昼の開催で1回につき2時間程度）
応募資格	次の全ての条件に該当する方 ① 長洲町に在住する方 ② 応募する日において満20歳以上の方 ③ 平日の昼間行う会議に出席できる方 ④ 学校教育に関して興味がある方
応募方法	①「開かれた学校づくりについて私が望むこと」をテーマとした作文（原稿用紙1枚程度） ②市販の履歴書 上記①②を直接応募先にお持ちいただくか、郵送によりご応募ください。
応募締切日	平成18年7月14日（金）必着
選考方法	教育委員会において選考。決定後、文書で通知
問い合わせ	郵便番号 869-0198 長洲町大字長洲2766番地 「長洲町教育委員会学校教育課」 *郵送の場合は郵便番号と課名（学校教育課）の記入だけで届きます。

## 長洲町学校評価システム運営委員会設置規則

### (設置)

第1条 長洲町学校評価システム（以下「学校評価システム」という。）の進行管理及び評価のあり方を行うため、長洲町学校評価システム運営委員会（以下「委員会」という。）を設置する。

### (所掌事務)

第2条 委員会の所掌事務は、次のとおりとする。

- (1) 学校が実施する自己評価及び外部評価について意見を述べること。
- (2) 学校が実施する自己評価及び外部評価の進捗状況について報告を受け、助言を行うこと。
- (3) 学校評価に基づく組織的支援（支援・指導・改善・公表）に関すること。
- (4) 学校評価に基づく学校改善計画書に対する助言・改善に関すること。

### (組織)

第3条 委員会は、委員14人以内で組織する。

- 2 委員は、地域住民、学校の教職員及び、保護者及び県・町の教育委員会関係者で組織し教育委員会が委嘱する。
- 3 委員のうち5人以内は公募により選任し、公募委員の選任方法は別に定める。

### (任期)

第4条 委員の任期は1年とする。ただし、任期中に委員が交代するときは、後任者の任期は、前任者の残任期間とする。

### (委員長)

第5条 委員会に委員長を置き、委員の互選により定める。

- 2 委員長は委員会を統轄し、会務を掌理する。
- 3 委員長に事故があるとき又は欠けたときは、あらかじめ委員長の指名する副委員長がその職務を代行する。

### (会議)

第6条 委員会は、委員長が招集する。

- 2 委員会の会議は、委員の半数以上の出席がなければ開くことができない。
- 3 委員長は、必要があると認めるときは、委員会の会議に委員以外の者を出席させ、意見を求めることができる。

### (事務局)

第7条 委員会の事務局は、教育委員会学校教育課内に置く。

### (委任)

第8条 この規則に定めるもののほか、委員会の運営に関し必要な事項は、別に定める。

### 附 則

#### (施行期日)

この規則は、平成18年 7月14日から施行する。



## 長洲町学校評価システム運営委員会(第1回)式次第

1 日 時 平成18年9月12日(火)14:00~16:00

2 場 所 長洲町役場 3階 中会議室

3 委嘱状交付

4 議 題 (1)委員長及び副委員長の選任  
(2)長洲町学校評価の流れ(案)について  
(3)学校評価アンケート(案)について  
(4)その他

5 配布資料

- ・ 学校評価一文部科学省「学校評価ガイドライン」より抜粋(H18年7月文部科学省)
- ・ 学校評価システム運営委員会設置規則
- ・ 長洲町学校評価の流れ(案)
- ・ 長洲町学校評価アンケート(案)

### 学校評価システム運営委員名簿

氏 名	職 名	備 考
〇〇 〇〇	地域住民	公 募
〇〇 〇〇	地域住民	公 募
〇〇 〇〇	地域住民	公 募
〇〇 〇〇	地域住民	公 募
〇〇 〇〇	地域住民	公 募
〇〇 〇〇	PTA役員	六栄小推薦
〇〇 〇〇	PTA役員	腹赤小推薦
〇〇 〇〇	PTA役員	長洲小推薦
〇〇 〇〇	学校関係	清里小推薦
〇〇 〇〇	学校関係	腹栄中推薦
〇〇 〇〇	学校関係	長洲中推薦
〇〇 〇〇	県教育庁義務教育課指導主事	
〇〇 〇〇	玉名教育事務所指導主事	

## 長洲町学校評価システム運営委員会(第2回)式次第

1 日 時 平成18年12月26日(火)10:00~12:00

2 場 所 ながす未来館 1階 研修室

3 議 題 (1)第1回アンケート調査報告  
(2)学校の取り組み事例発表  
(3)その他

### \* 配布資料

- ・ 学校評価—長洲町の学校評価に関する取組について—
- ・ 学校評価結果一覧表

## 学校評価システム構築事業プロジェクトチーム検討会議(第1回)議事次第

1 日 時 平成18年7月31日(月)15:30~17:00

2 場 所 長洲町役場 3階 中会議室

3 議 題 (1)学校評価の現状等について  
(2)今後の進め方について

### 4 配布資料

- ・ 義務教育諸学校における学校評価ガイドライン(H18年3月27日文科科学省)
- ・ 熊本市の学校評価(H18年1月 熊本市教育委員会)
- ・ 平成17年度学校評価及び18年度学校経営について(品川区立芳水小学校長 八重樫 憲一)

### 学校評価システム構築事業プロジェクトチーム

学校名等	職 名	氏 名
六栄小学校	教 諭	〇〇 〇〇
腹赤小学校	教 諭	〇〇 〇〇
長洲小学校	教 諭	〇〇 〇〇
清里小学校	教 諭	〇〇 〇〇
腹栄中学校	教 諭	〇〇 〇〇
長洲中学校	教 諭	〇〇 〇〇
教育委員会	教育長	〇〇 〇〇
学校教育課	課 長	〇〇 〇〇
学校教育課	参 事	〇〇 〇〇

## 学校評価システム構築事業プロジェクトチーム検討会議(第2回)議事次第

1 日時 平成18年8月8日(火)14:00~17:00

2 場所 長洲町役場 3階 小会議室

3 議題 (1)評価項目検討及び業務分担

4 配布資料

- ・ 各小中学校評価シート

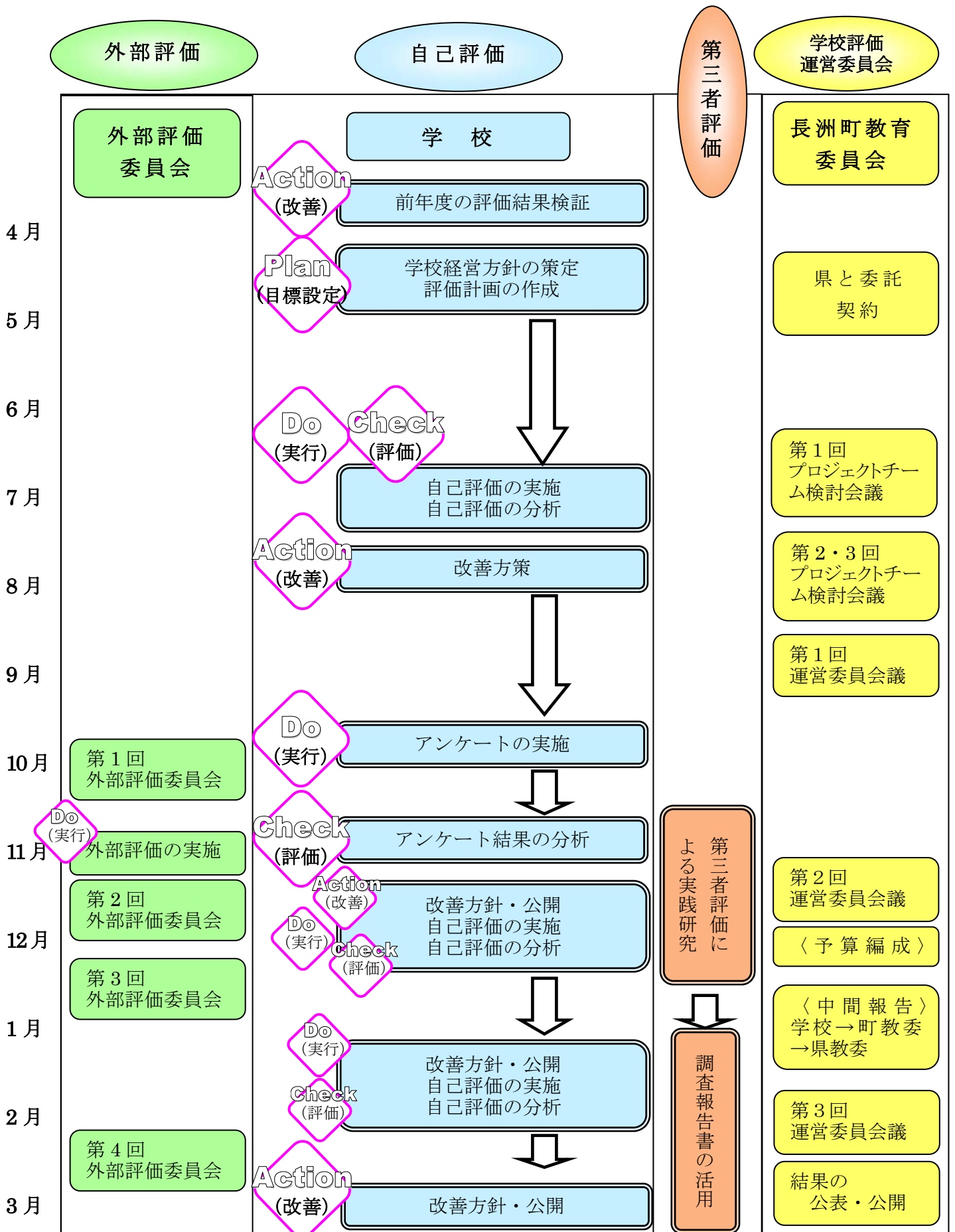
## 学校評価システム構築事業プロジェクトチーム検討会議(第3回)議事次第

1 日時 平成18年8月29日(火)13:30~17:00

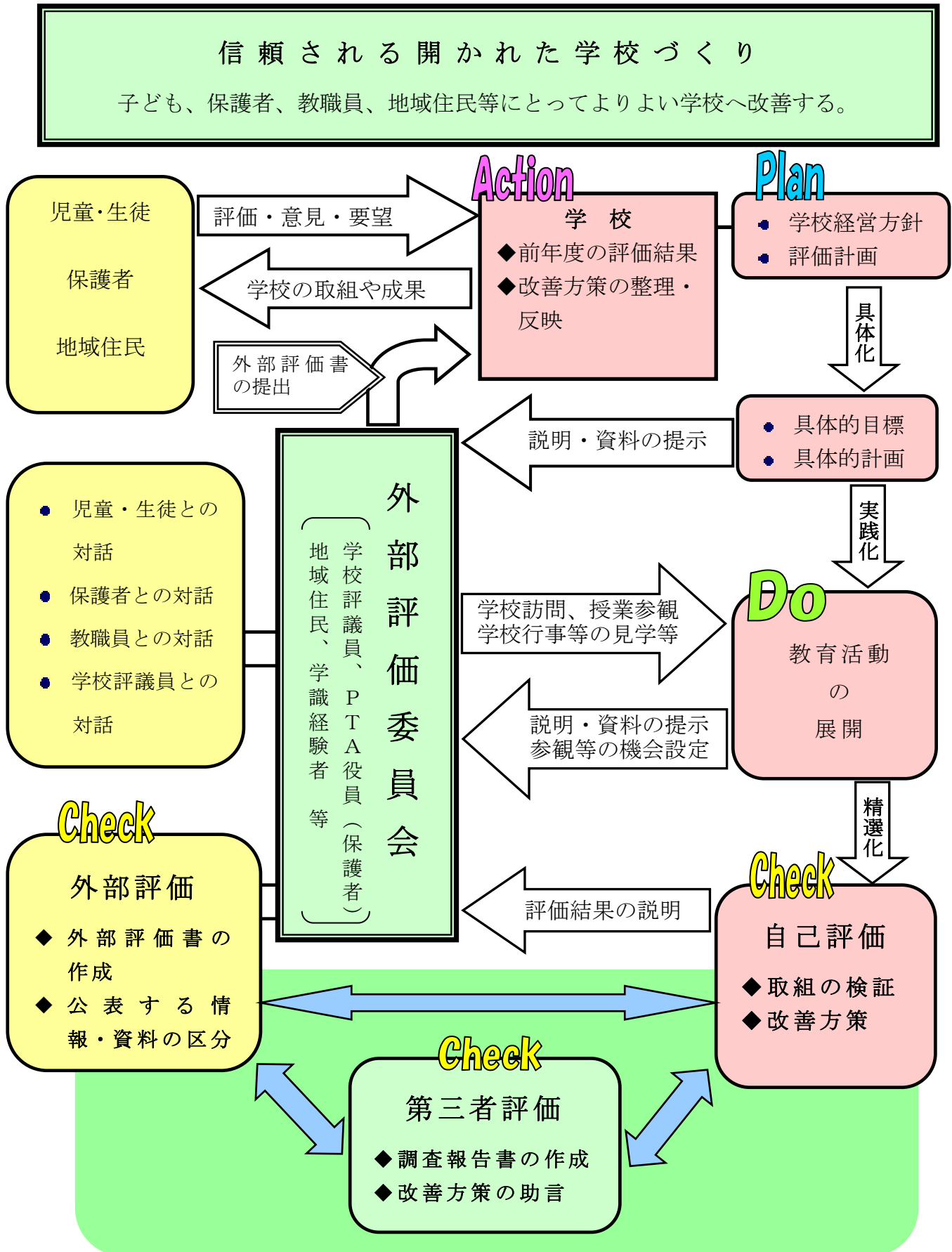
2 場所 長洲町役場 3階 小会議室

3 議題 (1)評価シート検討及び素案作成  
(2)その他

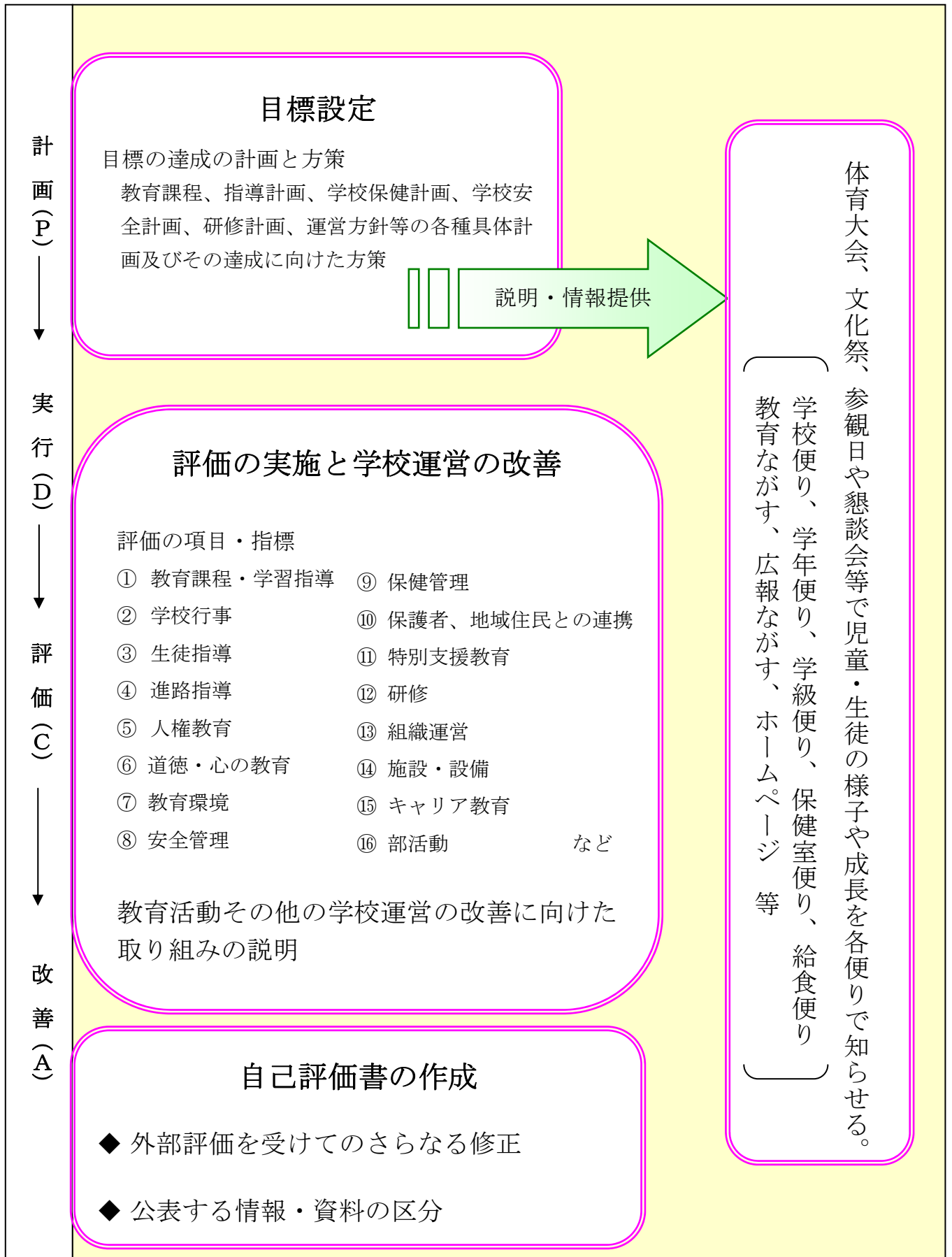
# 長洲町学校評価の流れ



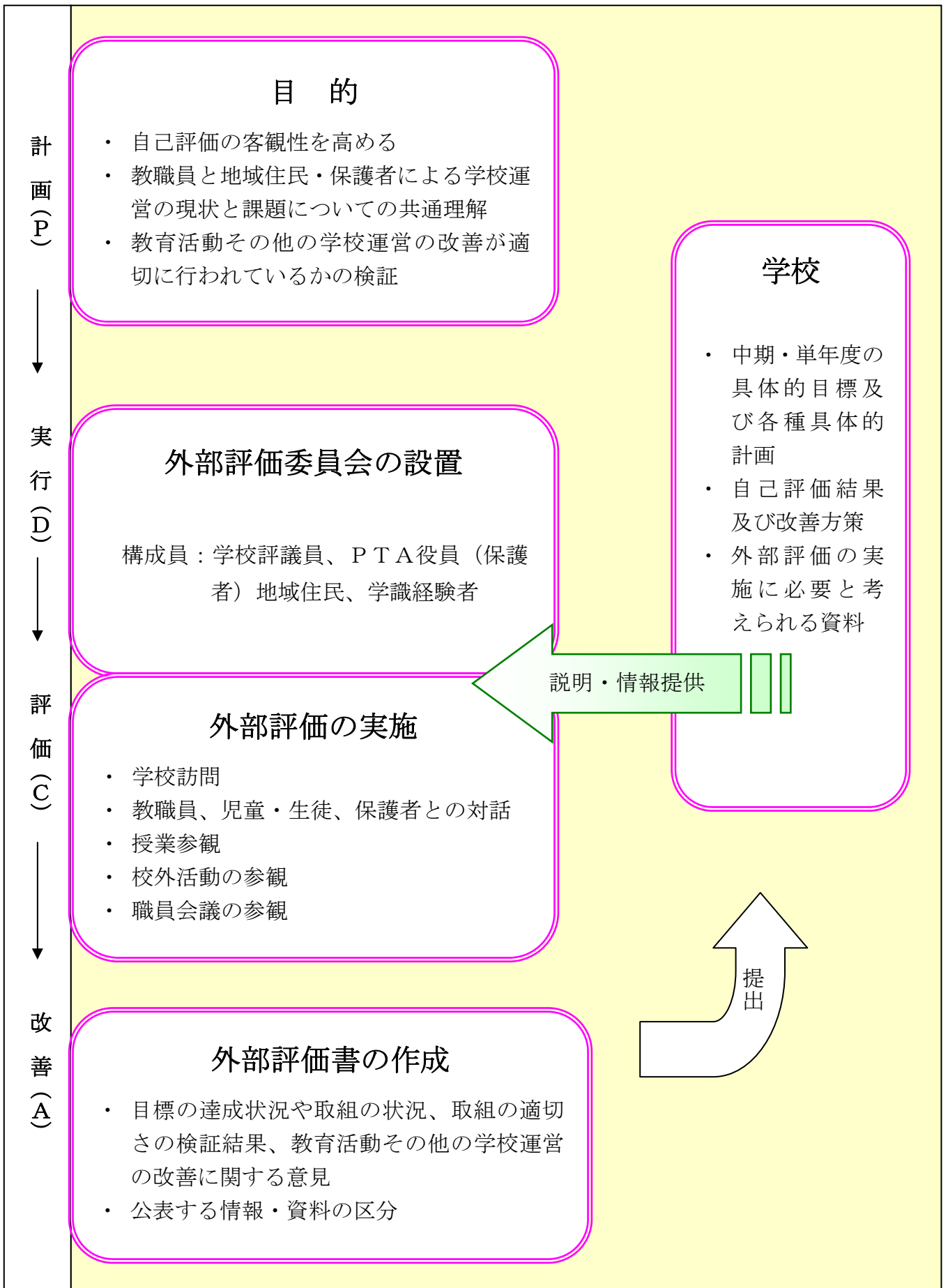
# 学校評価システム



# 自己評価



# 外部評価





# 保護者用リーフレット

学校は、よりよい学校づくりを目指して学校評価を実施します。  
皆様の評価・意見・要望が信頼される開かれた学校づくりに生かされます。

## 学 校

学校の取組や成果を保護者や地域の皆様に発信します。

「学校だより」  
子どもたちが中心になり、有明海の海岸の清掃活動に取り組んでいます。

「ホームページ」  
アンケートの結果を公表します。ご協力ありがとうございました。



幼稚園・保育所  
小学校・中学校

保護者・地域の皆様の意見やアイデアを学校づくりに生かしていきたいと思ひます。

学校の取組や  
成果

学校だよりや学校のホームページなどで、学校の特色ある取組や成果をお知らせします。



評価・意見・要望

アンケートなどで評価・意見・要望を伝えます。

## 保護者・地域住民

子どもたちのよりよい教育環境をつくるために学校の教育活動などに評価を行います。

[例えば]

学校評価の項目・指標	
<b>学校教育目標</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 教育目標や方針を保護者や地域（ママやパパ）にやすく伝えていますか？</li> <li>● 全教職員が協力して教育活動に取り組んでいますか？</li> </ul>	<b>学校評価</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 楽しく、わかる授業づくりを行っていますか？</li> <li>● 一人一人の努力や能力に応じた評価を行っていますか？</li> </ul>
<b>学校行事</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 運動会や学習発表会（文化祭）などの学校行事を、充実していますか？</li> </ul>	<b>生徒評価</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 学校や社会のルールやマナーを守る態度を育てていますか？</li> <li>● 子どものよさを伸ばし、理解しようとしていますか？</li> </ul>
<b>人権教育</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>● いじめや差別の防止、根絶に取り組んでいますか？</li> <li>● 保護者や地域に対して、人権についての啓発を行っていますか？</li> </ul>	<b>道徳・心の教育</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 命を大切にすること、思いやりや感謝の心などを育てていますか？</li> <li>● 自分から地域にできる態度を育てていますか？</li> </ul>
<b>教育環境</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 施設や設備の整備や、美しい環境を整えていますか？</li> <li>● 望ましい学習環境を整えていますか？</li> </ul>	<b>安全管理</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 交通安全や不審者など、子どもたちの安全対策を行っていますか？</li> <li>● 施設・設備などの安全管理を行っていますか？</li> </ul>

「学校だより」  
について  
「中学校の AHS 活動は、海岸の清掃活動など素晴らしいと思います。子どもたちはこれからも環境を大切にして、いただきたいと思います。」

※ AHS = Action Heart Service

# 学校評価アンケート

平成18年10月 日

保護者 様

長洲町立〇〇〇学校

校長 〇〇 〇〇

## 学校評価アンケート（保護者用）について（お願い）

秋涼の候、保護者の皆様におかれましては益々御健勝のことと御喜び申し上げます。

日頃から、本校教育活動のため、御協力御支援をいただき心から御礼申し上げます。

さて、この学校評価アンケートは、長洲町の各小・中学校で実施し、長洲町の各学校での教育活動を充実させるために保護者の皆様のご意見をお伺いするものです。

別添 長洲町 学校評価アンケート（保護者用）のご回答に御協力をお願いします。

### 記

- 1 氏名に関しては無記名でもかまいません。
- 2 日頃、感じられていることをお答えください。
- 3 お答えは評価点のあてはまると思われる番号に○をつけてください。  
評価できない項目があれば未記入のままでかまいません。
- 4 評価に関して、また、評価点で特に「2」「1」をつけられた場合、御意見等がありましたらお書き下さい。

※ 10月 日（ ）までに御提出をお願いします。なお、結果については学校だより等で各家庭にお知らせしたいと思います。

(4-とてもそう思う 3-少しそう思う 2-あまりそう思わない 1-まったく思わない) を基準にしてください。

番号	評価項目	評価点
1	学校は、教育目標や方針をわかりやすく伝えていると思いますか。	4-3-2-1
2	先生たちは、授業や行事など、協力して子どもの指導に取り組んでいると思いますか。	4-3-2-1
		4-3-2-1
3	学校は、楽しく、わかる授業を行っていると思いますか。	4-3-2-1
4	学校は、子どもの努力や能力に応じた評価を行っていると思いますか。	4-3-2-1
		4-3-2-1
5	運動会や学習発表会などの学校行事は、充実していると思いますか。	4-3-2-1
		4-3-2-1
6	学校は、学校や社会のルールやマナーを守る態度を育てていると思いますか。	4-3-2-1
7	学校は、子どものよさを見つけ、理解しようとしていると思いますか。	4-3-2-1
		4-3-2-1
8	学校は、いじめや差別のない学級や集団をつくっていると思いますか。	4-3-2-1
9	学校は、保護者や地域に対して、人権についての啓発を行っていると思いますか。	4-3-2-1
		4-3-2-1
10	学校は、思いやりや感謝の心などを育てていると思いますか。	4-3-2-1
11	学校は、自分からあいさつができる態度を育てていると思いますか。	4-3-2-1
		4-3-2-1
12	学校は、掃除や整理整頓が行き届き、美しい環境が整備されていると思いますか。	4-3-2-1
13	学校は、場に応じた言葉づかいの指導を行っていると思いますか。	4-3-2-1
		4-3-2-1
14	学校は、交通事故や不審者など、子どもたちの安全対策を行っていると思いますか。	4-3-2-1
15	学校は、施設・設備などの安全管理を行っていると思いますか。	4-3-2-1
16	学校は、個人情報の管理を行っていると思いますか。	4-3-2-2
		4-3-2-1
17	学校は、子どもたちの体力を向上させていると思いますか。	4-3-2-1
18	学校は、食事や睡眠など、子どもの健康に対する意識を育てていると思いますか。	4-3-2-1
		4-3-2-1
19	学校は、家庭や地域と連携・協力していると思いますか	4-3-2-1
20	学校は、保護者や地域の相談などに適切に対応していると思いますか。	4-3-2-1
		4-3-2-1
21	学校は、各種便りなどで、保護者や地域に学校の様子を知らせていると思いますか。	4-3-2-1
		4-3-2-1

※22～24は、中学校の保護者の方のみお答えください。

22	学校は、進路に関する情報をわかりやすく知らせていると思いますか。	4-3-2-1
23	学校は、望ましい職業観や勤労観を育てていると思いますか。	4-3-2-1
		4-3-2-1
24	学校は、適正な部活動の組織と運営を行っていると思いますか。	4-3-2-1
		4-3-2-1

上の評価全般に関して、また、評価点で特に「2」「1」をつけられた場合、御意見等がありましたら下にお書きください。

御協力ありがとうございました。

長洲町 学校評価アンケート（小学校児童用） 学校名（ ） 氏名（ ）

書いても、書かなくてもいいです。

このアンケートは、みなさんの学校生活をよりよくするために行うものです。それぞれの問いに対して、あてはまると思われる番号に○をつけてください。わからないときは、つけなくてもいいです。

（4－とてもそう思う 3－少しそう思う 2－あまりそう思わない 1－まったく思わない）をもとにしてください。

番号	評価項目	評価点
1	あなたは、めあてをもって学校生活を送っていますか。	4-3-2-1
2	先生たちは、協力してじゆ業や学校行事などに取り組んでいると思いますか。	4-3-2-1
		4-3-2-1
3	じゆ業は、楽しく、わかりやすいですか。	4-3-2-1
4	先生は、できた時にほめたり、わからない時にはげましたりしてくれますか。	4-3-2-1
		4-3-2-1
5	運動会や学習発表会などの行事は楽しいですか。	4-3-2-1
		4-3-2-1
6	あなたは、学校や社会のルールやマナーを守っていますか。	4-3-2-1
7	先生は、あなたのことをよくわかってくれていると思いますか	4-3-2-1
		4-3-2-1
8	あなたは、いじめやさべつをなくすような行動をしていますか。	4-3-2-1
9	先生は、なやみやそうだんによくのってくれますか。	4-3-2-1
		4-3-2-1
10	あなたは、自分や友だち、生きものなど、すべての命を大切にしていますか。	4-3-2-1
11	あなたは、思いやりの心や感しゃの気持ちをもって行動していますか。	4-3-2-1
12	あなたは、自分からあいさつをしていますか。	4-3-2-1
		4-3-2-1
13	あなたは、そうじやかたづけをしていますか。	4-3-2-1
14	あなたは、友だちや先生に対して、正しいことばづかいをしていますか。	4-3-2-1
		4-3-2-1
15	あなたは、交通じこや不しん者などに気をつけて行動していますか。	4-3-2-1
16	学校は、きけんな場所や物などがなく、安全に生活できますか。	4-3-2-1
		4-3-2-1
17	あなたは、体力がつくように、いろいろな運動（体育のじゆ業・部活動・外遊びなど）にがんばっていますか。	4-3-2-1
18	あなたは、食事やすいみんななど、けんこうを考えた生活をしていますか。	4-3-2-1
		4-3-2-1
19	あなたの家の人は、学校のことをよく知っていますか。	4-3-2-1
		4-3-2-1

上の問いについて、またはそれ以外で、何か気になることがあったら下に書いてください。

協力ありがとうございました。

このアンケートは、みなさんの学校生活をよりよくするために行うものです。それぞれの問いに対して、あてはまると思われる番号に○をつけてください。わからないときは、つけなくてもいいです。

（4－とてもそう思う 3－少しそう思う 2－あまりそう思わない 1－まったく思わない）をもとにしてください。

番号	評価項目	評価点
1	あなたは、めあてをもって学校生活を送っていますか。	4-3-2-1
2	先生たちは、協力して授業や学校行事などに取り組んでいると思いますか。	4-3-2-1
		4-3-2-1
3	授業は、楽しく、わかりやすいですか。	4-3-2-1
4	先生は、できた時にほめたり、わからない時にはげましたりしてくれますか。	4-3-2-1
		4-3-2-1
5	運動会や学習発表会などの行事は楽しいですか。	4-3-2-1
		4-3-2-1
6	あなたは、学校や社会のルールやマナーを守っていますか。	4-3-2-1
7	先生は、あなたのことをよくわかってくれていると思いますか。	4-3-2-1
		4-3-2-1
8	あなたは、いじめや差別をなくすような行動をしていますか。	4-3-2-1
9	先生は、悩みや相談によくのってくれますか。	4-3-2-1
		4-3-2-1
10	あなたは、自分や友だち、生きものなど、すべての命を大切にしていますか。	4-3-2-1
11	あなたは、思いやりの心や感謝の気持ちを持って行動していますか。	4-3-2-1
12	あなたは、自分からあいさつをしていますか。	4-3-2-1
		4-3-2-1
13	あなたは、掃除や片付けをしていますか。	4-3-2-1
14	あなたは、友達や先生に対して、正しい言葉づかいをしていますか。	4-3-2-1
		4-3-2-1
15	あなたは、交通事故や不審者などに気をつけて行動していますか。	4-3-2-1
16	学校は、危険な場所や物などがなく、安全に生活できますか。	4-3-2-1
		4-3-2-1
17	あなたは、体力がつくように、いろいろな運動(体育の授業・部活動など)にがんばっていますか。	4-3-2-1
18	あなたは、食事や睡眠など、健康を考えた生活をしていますか。	4-3-2-1
		4-3-2-1
19	あなたの家の人は、学校のことをよく知っていますか。	4-3-2-1
		4-3-2-1
20	学校は、進学や職業などに関する情報を十分に伝えていますか。	4-3-2-1
		4-3-2-1
21	部活動に入っている人は、積極的に参加していますか。(入っていない人は、答えなくてよい。)	4-3-2-1
		4-3-2-1

上の問いについて、またはそれ以外で、何か気になることがあったら下にご記入ください。

協力ありがとうございました

長洲町 学校評価アンケート（教師用） 学校名( ) 氏名( )

無記名でもかまいません

このアンケートは、学校の教育活動を改善・充実させるとともに、信頼される開かれた学校づくりを推進するためのものです。先生方個々の教育活動を振り返って評価をしてください。よって評価は、基本的に先生方個々の教育実践の評価になりますが、学校での立場や評価項目によっては、学校総体として考えた方が適切なものもあると思いますので御考慮ください。答えは、評価点のあてはまると思われる番号に○をつけてください。

(4-とてもそう思う 3-少しそう思う 2-あまりそう思わない 1-まったく思わない) を基準にしてください。

領域	番号	評価項目	評価点
学校教育目標	1	教育目標や方針を保護者や地域にわかりやすく伝えてありますか。	4-3-2-1
	2	全教職員が協力して教育活動に取り組んでいますか。	4-3-2-1
学習指導	3	楽しく、わかる授業づくりを行っていますか。	4-3-2-1
	4	一人一人の努力や能力に応じた評価を行っていますか。	4-3-2-1
学校行事	5	運動会や学習発表会(文化祭)などの学校行事は、充実していますか。	4-3-2-1
			4-3-2-1
生徒指導	6	学校や社会のルールやマナーを守る態度を育てていますか。	4-3-2-1
	7	子どものよさを見つけ、理解しようとしていますか。	4-3-2-1
人権教育	8	いじめや差別のない集団づくりを行っていますか。	4-3-2-1
	9	保護者や地域に対して、人権についての啓発を行っていますか。	4-3-2-1
道徳・心の教育	10	命を大切に作る心、思いやりや感謝の心など、心の教育を行っていますか。	4-3-2-1
	11	自分から挨拶ができる態度を育てていますか。	4-3-2-1
教育環境	12	掃除や整理整頓が行き届いた、美しい環境を整備していますか。	4-3-2-1
	13	望ましい言語環境を整えていますか。	4-3-2-1
安全管理	14	交通事故や不審者など、子どもたちの安全対策を行っていますか。	4-3-2-1
	15	施設・設備などの安全管理を行っていますか。	4-3-2-1
保健管理	16	体力向上に向けての取り組みを行っていますか。	4-3-2-1
	17	食事や睡眠など、子どもの健康に対する意識を育てていますか。	4-3-2-1
保護者・地域住民との連携	18	家庭や地域と連携・協力しながら教育活動を進めていますか。	4-3-2-1
	19	保護者や地域の相談などに適切に対応していますか。	4-3-2-1
情報の公開・発信	20	各種便りで、保護者や地域に教育活動の様子を知らせていますか。	4-3-2-1
(中学校のみ) キャリア教育	21	進路に関する情報をわかりやすく知らせていますか。	4-3-2-1
	22	生徒に望ましい職業観や勤労観を育む指導を行っていますか。	4-3-2-1
(中学校のみ) 部活動	23	適正な部活動の組織と運営を行っていますか。	4-3-2-1
			4-3-2-1

協力ありがとうございました。

# 長洲小学校の取組

## 平成18年度第1回長洲小学校外部評価委員会

期日：平成18年10月26日（木）

時間：午後7時30分から

場所：長洲小学校会議室

### 1 開会

### 2 校長あいさつ

- 日頃から本校教育活動に御理解いただき、御支援を賜り感謝申しあげる。
- 長洲町学校評価システム構築事業について説明とお願いをする。

### 3 委員紹介

- 外部評価委員10人の紹介をする。



### 4 学校評価について

- 学校評価は、教育活動や学校運営について自立的・継続的に改善を行っていく必要があること。
- 保護者や地域住民に対して説明責任を果たし、保護者地域住民に情報や課題を教職員と共有しながら学校運営に参画し、その改善を進めていくこと。

### 5 外部評価委員の役割について

- 学校の取組に十分理解していただいたうえで、学校の自己評価が適切か検証する。
- 教育活動や学校運営の改善に向けた取組が適切か検証する。

### 6 質疑応答

- ・ 学校を理解するうえで、いつでも学校参観をしてもいいのか
- ・ 学校評価アンケートについて
- ・ 学校の現状について

### 7 その他

- 次回の開催日

### 8 閉会



## 平成18年度第2回長洲小学校外部評価委員会

期日：平成18年11月24日（金）

時間：午後7時30分から

場所：長洲小学校会議室

### 1 開会

### 2 教育委員会あいさつ

- 文部科学省の平成18年度義務教育の質の保障に資する学校評価システム構築事業を町としての取組を説明し、協力依頼のお願いをする。

### 3 校長あいさつ

- 学校の様子をお知らせする。
- 忌憚のない御意見をいただきたい。

### 4 学校からの説明

#### (1) 学校経営について

- ・ 再度、学校教育目標・学校の概要について説明をする。
- ・ 学校の実態について説明する。

#### (2) 平成18年度自己評価について

- ・ 教職員による自己評価について説明をする。

#### (3) 学校評価アンケート結果について

- ・ 学校評価アンケート結果を説明する。

### 5 質問・意見交換

- ・ 児童用学校評価アンケートの取り方や内容について
- ・ 従来の授業参観について
- ・ 児童とのコミュニケーション環境について
- ・ 長洲小学校保護者の実態について

### 6 閉会





## 平成18年度第3回長洲小学校外部評価委員会

期日：平成18年12月15日（金）

時間：午後7時30分から

場所：長洲小学校会議室

### 1 開 会

### 2 校長あいさつ

- 日頃から本校教育活動に御理解いただき、御支援を賜り感謝申しあげる。
- 校内人権集会の様子について
- 今回はこれからの対策案を説明するので、忌憚のない御意見や取組案等の御支援をいただきたい。

### 3 学校からの説明

資料1

- 具体的対策案を提案し、御意見をいただく。



### 4 質問・意見交換

#### (1) 外部評価委員からの意見

- ・ 現在の学校現場の教師はたいへんだ。
- ・ 精一杯取り組んでもらっている。
- ・ クラスを担当するときどのぐらいの人数であればいいのか、一人で大勢の児童に指導することはたいへんだと思う。
- ・ 今の児童と昔の児童は、言葉に対して非常に敏感すぎるように思う。
- ・ 昔も今と同じような事象があったが、ここまでの問題やいじめとして問題にすることはなかった。
- ・ 日頃から気軽に相談できる雰囲気をつくってほしい。

#### (2) 学校側からの意見

- ・ 資料2の内容で3学期は重点的に取り組んでいき、どの程度変容していくのか。具体的な内容で取組むことによって教師自身の意識の高揚と同時に児童の変容へとつながると考えることを述べる。また、PTAへの協力も依頼し学校全体で取り組んでいくことを考えていることを述べる。

### 5 閉会

課題として取り組む内容

- (1) 授業参観の在り方
- (2) 人権教育
  - コミュニケーションが気軽にとれる雰囲気づくりへの構築
- (3) 教育環境（言語環境）
  - 正しい言葉遣いへの取組

**具体的方策内容**

◆ 授業参観について

上記の内容でいくつか検討する。

- (案1) 「一日参観」として、どの時間帯でも何時間でも参観できる日を設定する。
- (案2) 「参観週間」として、その週の、どの日にどの時間にでも参観できるようにする。
- (案3) 日曜参観の設定を多くし、参加しやすいような環境づくりをする。

◆ 人権教育（教育相談）

いじめや生活上の悩みを子どもたちと一人一人と話し合う機会として「教育相談」を設定する。

1 今回の早急な取組として

- ① 教育相談に際しての事前のアンケート調査をする。
- ② アンケート調査をもとに10日間の教育相談日を設定し、各担任等による相談を実施する。

2 次年度のビジョン

- ① 各学期にアンケート調査をする。
- ② 年に2回（6・11月）教育相談月間を設け、集中的に相談を実施する。
- ③ 3学期については、気になる児童に対しての個別の相談をする。
- ④ 以上のような取組から、日常的に気軽に教師とのコミュニケーションをとりやすい環境づくりへと結びつける。

◆ 教育環境（言語環境）

さらに具体的な本校児童の実態把握をする。

- ① アンケートの実施をする。
- ② 結果を児童にも返し、学校として・児童会自らの取組として意識づけながら、PTAにも協力を仰いで実践する。
  - 学校として
    - ・学級指導の実施
    - ・言葉遣いの見直し、やさしい言葉推進運動の実施
  - 児童会として
    - ・代表委員会の議題に挙げ、児童会全体としての取組の実施
    - ・校内放送での訴え
    - ・掲示物での啓発
- ③ PTAへの協力依頼・取組

◆ 安全確保

- ① 教職員での校外巡視をさらに推進する。
- ② 地域ボランティアの「見守り隊」との協力・連携をさらに充実する。
- ③ 見守り隊と子どもたちとの交流を進める。

## 学校評価のメリット

### 《 教育活動の改善 》

- 保護者アンケートから、児童の挨拶や適切な言葉遣いについて、その定着の様子が十分ではないとの指摘を受け、全教育活動を通して指導を充実させていくよう、全職員共通理解のもとで改善を図る取り組みを進めていくことができた。
- 児童のアンケートから、学校で楽しく過ごしているとの思いが強いという状況がとらえられた。学校行事等への期待度も高く、今後、学校行事がより充実するよう、児童の感想や教職員の反省を取り入れながら改善を図っていくという学校全体としての姿勢を確認することができた。
- 「学校は場に応じた言葉づかいの指導を行っていると思いますか。」という保護者への問いでは、平均点が2.9点(満点4)と低かったため、「正しいことばづかいをしよう。」と学校全体で取り組んだ結果、以前よりよくなってきた。
- 「先生は、悩みや相談にのってくれますか。」という問いでは、平均点が3.4点(満点4)だったが、いじめの問題とも絡めて、教育相談の日を設定した。教師も子どもも話し合う時間が持ててよかったという感想だった。
- 保護者、生徒に対してのアンケートから学校行事や学習面への要望等また願い等がはっきりして学校全体としてまた各個人や教科として行事の精選、授業づくりに活かすことができた。
- 生徒の学習面のアンケートから学習の基本的事項の徹底、家庭学習の充実の取り組み、放課後の補習学習の取り組みができるようになった。
- アンケート結果より、保護者や生徒の本校の教育活動に対する理解度や思いがわかり、様々な機会をとらえて(例えば学校開放の日など)紹介し、理解を深めてもらうことが大切だとわかった。
- 保護者、生徒の教育活動に対する評価を教職員の評価に偏りのある項目も見られたので、詳しく検討していくべきだとわかった。
- 外部評価委員会の中で、本校従来の授業参観に対する要望を聴くことができ、学校行事の内容変更の判断材料になった。
- 保護者アンケートから「人権教育の啓発」のさらなる要望が強いことが分かり、学級通信などで人権学習の成果や児童の変容を知らせるとともに、保護者の人権意識向上を図るため授業参観等に合わせて人権啓発映画の上映を企画することになった。
- 児童アンケートから「いじめや差別をなくす活動」への期待度が高いことが分かり、人権旬間での仲間づくり等の実施や必要に応じ個別にいじめ等の教育相談を学校全体で実施していくこととなった。
- 保護者や児童のアンケートから、人権教育について、特にいじめ対策への要望が強いことがわかり、教育相談の設定や日常からのスムーズなコミュニケーションづくりの必要性を充分認識することができた。そのことで、学校全体としての具体的な実践内容を見直すことができた。

## 《 教職員の意識改革 》

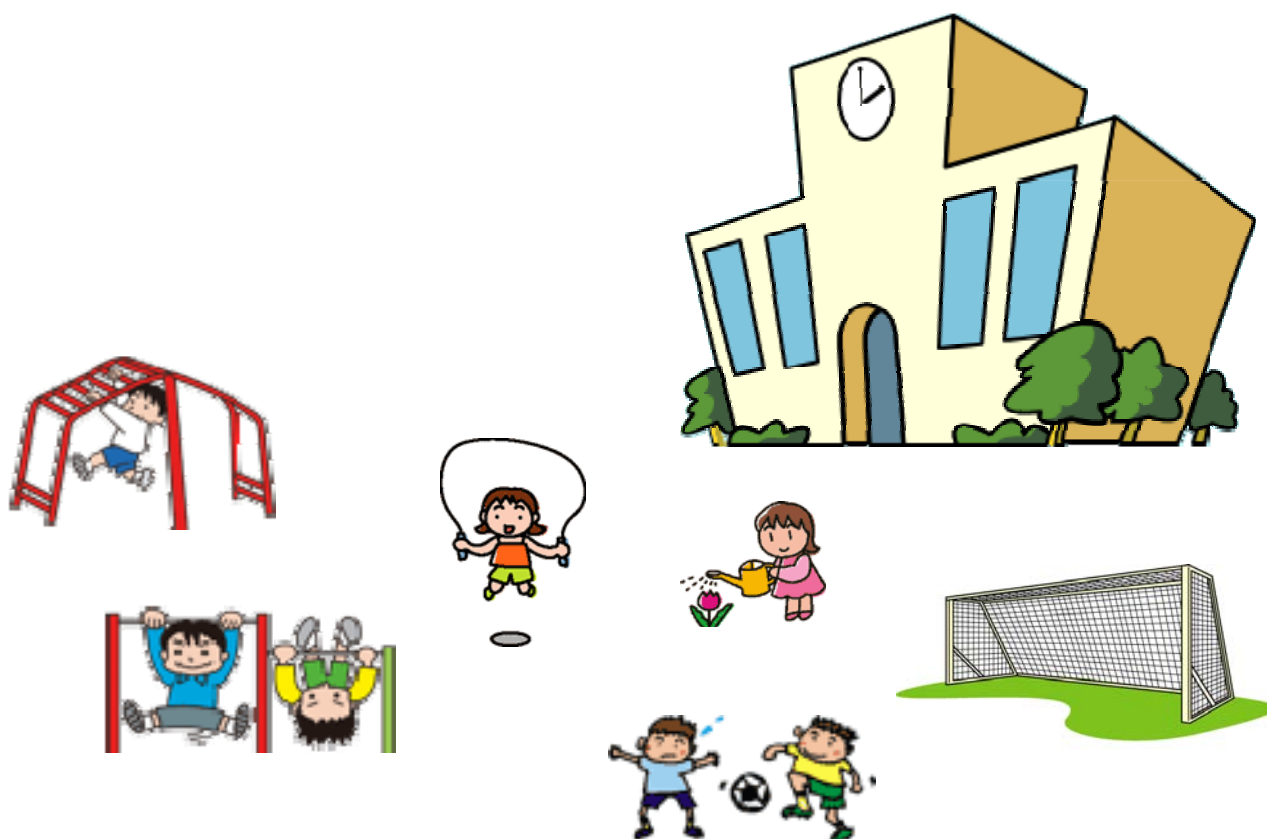
- 児童アンケートから「めあてをもった学校生活」への満足度が低いことが分かり、児童一人一人のよさを認め、励まし、伸ばす観点から主体的にめあてをもった生活ができるよう道徳学習や学級活動の実践方法の見直しや教職員相互の積極的な授業公開をより進めた。
- 外部評価委員会の意見を聞き、学校教育の現状と課題を把握すると共に授業の質の改善に向けた研修の必要性を感じる機会となった。また、日頃から保護者や地域の方とのコミュニケーションを大切にすることや教員の意識改革等への意見交換ができた。
- 児童のアンケートから、教師の児童理解が十分ではないとの思いがうかがえた。そこで、日常の教育活動の見直しを図るとともに、定期的なアンケート調査の充実や個別面談の機会を確保するなど、児童一人一人の的確な実態把握に努める取り組みを改善することができた。
- 家庭や地域との連携に対する意識で、教職員と保護者との評価に差が見られた。教職員が十分と判断していても、保護者としては満足されていない現実を真摯に受け止め、教職員全員としての反省材料とすることができた。今後は信頼関係がより強固になるよう、よりきめ細かな連携に心がけるように共通理解した。
- 児童による評価や保護者の評価から、自己評価との認識の違い等も感じ取られ意識の高揚と授業力向上に向けた授業実践の必要性、さらには個人個人の能力に応じた取り組みや工夫に強く意識するようになった。
- 外部評価者の意見を聞くことで、本校のよさや今後取り組むべき課題、教職員としての使命についてのヒントが得られた。このために、全職員の共通理解のもと使命感を持ちチームワークのある実践に結びつけることができた。
- 「楽しく、分かる授業づくりを行っていますか。」という教職員への問いでは、平均点が2.7点(満点4)だった。教材研究に努めたり学習過程を工夫したりすることなどで職員の共通理解を図ることができた。
- 保護者や児童から、授業のことや子どもの心の育ちのこと、子どもへの安全対策などについての評価を受けることで、多方面にわたって気配り・目配りすることの大切さが理解できた。
- アンケートの結果を受け、本校の課題等を出し合うことにより教職員の話し合いの活性化や学校としての課題や教職員一人一人の課題が見えてきた。
- 本校の特色や使命等が明確になり、課題の確認から課題の共有化への教員の意識が改革できた。
- アンケート結果をもう少し詳しく分析し、私たち一人ひとりの課題を明らかにしていかなければならないと感じた。
- (授業や、学校内のようすを) 多くの方から見てもらう機会がふえるのは良いことだと思う。

## 《 保護者や地域住民の学校への協力 》

- 保護者アンケートや学校評議員会の会合などで、児童の学習成果を認めてもらうと共に、保護者・住民の方の学校教育への期待の声、一人一人への温かい励ましの声が寄せられるようになった。
- 「自分からあいさつしよう」や「児童の場に応じた言葉遣い」など学校の取り組みを公表したことで、保護者や地域の方の学校への協力・支援の気運が高まり成果を上げている。
- 本校は、学校評議員・関係保育所長・保護者代表から外部評価委員として 10 名を委嘱して委員会を実施した。評価項目の確認や結果への分析や対策について意見をうかがうとともに、児童の様子について広く情報交換を行う機会ともなり、有意義な取り組みとなった。
- アンケートや外部評価委員会の実施をきっかけに、保護者や地域住民が学校教育活動や児童の生活の様子について、気軽に声を寄せて頂けるようになった。
- 学校の実情や児童の様子を話題にすることによって、保護者や地域住民が学校教育活動や学校運営に関して、気軽に声を寄せるようになってきた。
- 学校の実態や取り組みの報告をすることによって、保護者や地域住民が本校教育活動に対し理解を深め、学校に協力しようとする気運が高まってきた。
- 外部評価委員の方から、「小学校の運動場は狭いので、防球ネットがあればサッカーで蹴ったボールが外に出ることもない。」という意見を頂くなど、率直な声を聞くことができるようになった。
- 外部評価委員会の話し合いの中で、或る外部委員の方から、「先生方の休職者が増えている。どうかストレスが溜まらないように。」という意見を頂いた。この声に反映されているように、校区の方々は学校に対してとても協力的である。好意に報いるためにも、職務に励まなければならないと思う。
- アンケート等を通して、以前より学校行事や教育活動に対して関心を持って頂けるようになった。
- 学校からのいろいろな情報を発信することにより、地域や保護者と共に学校の課題等について考えていく協力体制が以前より強くなった。
- 学校開放の日を具体的に実施するきっかけとなった。
- アンケートの結果は保護者にも公開し、更に多くの意見をもらうことができる。

## 《 教育委員会による支援の充実 》

- 教育内容の充実・向上を目指した取組の中で、確かな学力の育成、豊かな心の育成・健やかな体の育成について、必要な支援を行うことができた。
- 特色ある学校づくりを実現するために、学校評価を通して、元気アップ親子セミナー事業や外国青年招致事業(J E Tプログラム)などについての支援を行うことができた。
- 教育環境の充実を図るために、学校評価を通して学校施設の改築・改修や学校給食の充実と食育の推進などについて支援を行うことができた。
- 児童生徒の健全育成と安全確保のために、サポートチーム地域システムづくりや町内世帯や店舗に安全啓発用品(ステッカー、のぼり等)を配布し、登下校時の安全確保を支援することができた。
- 学校評価によって明らかになった教育課題の把握をすることができ、適切な支援を行うことができた。



## <付録> 引用・参考文献

- 文部科学省（2006）『義務教育諸学校における 学校評価ガイドライン』
- 文部科学省（2006）『学校評価 一文部科学省「学校評価ガイドライン」よりー』
- 亀井浩明、小松郁夫（2006）『こうして使おう “学校評価ガイドライン”』（教育課題完全攻略シリーズ 4）教育開発研究所
- 文部科学省初等中等教育局初等中等教育企画課（2006）「学校評価システムの構築について」『教育委員会月報』No.682（平成18年7月号）pp.16-19. 第一法規株式会社
- 文部科学省初等中等教育局初等中等教育企画課（2006）「シリーズ学校評価」『教育委員会月報』No.684（平成18年9月号）pp.71-80. 第一法規株式会社
- 文部科学省初等中等教育局初等中等教育企画課（2006）「シリーズ学校評価」『教育委員会月報』No.686（平成18年11月号）pp.37-46. 第一法規株式会社